

## 2014年度 第22回 各地域のどんぐりまつり実施状況報告

### ① 太子町葉室里山クラブ <参加者の声>

どんぐりまつり、秋晴れのとても気持ちの良いお天気となりました。

たくさん人も来るかなと楽しみにしていたのですが、あちこちで祭りやイベントがあったのか人数が思っていたより少なく残念でした。



それでも集まった子供たちはどんぐり飛ばしをしたり、コマを作ったりやじろべえを作って楽しそうに遊んでくれていました。



私の子もやじろべえがとても気に入ったようで、「お友達と先生に見せる〜！」と翌日学校にうれしそうに大事に持って行きました(^^) 帰って来た時には無惨な姿に…。

どんぐり工作はやはり最後まで真剣に作っているのはお母さんたち(笑) 子供たちはターザンロープ、モンキーロープに夢中でした♪



今年は焼き鳥屋さん、花の種屋さんも来てくれてまつりを盛り上げてくれました(笑)

焼鳥とっても美味しかったです♥□また来年も楽しみにしています！

## ② 服部緑地自然を親しむ会 <どんぐり祭り感想文>

子どもはもちろんのこと、親も夢中になり、とても楽しませていただきました。



いつも、ただ拾っているだけのどんぐりですが、名前や種類を教えて頂きながら拾うことで、普段とは違う気分でした。

とても素敵な活動ですので、今後も続けていってください。



## ③ 枚岡ネイチャークラブ <実施内容>

・午前中、室内でどんぐりの解説をしてから、全員で屋外に出て周辺でどんぐりや落ち葉などの自然落下物を採集した。

・午後から、各自採集してきたどんぐりや落ち葉などを使い、紙の台紙に貼付け、アート作品作りに挑戦してもらった。また、集めたどんぐりで大きさ、小ささ、お気に入りを選んでもらいどんぐり比べを実施した。拾ったもので作品を作ることを通して、自然物の形や色彩の変化の豊かさに気づいてもらえた。また、どんぐりの試食（マテバシイ、スダジイ）も、初めての人が多く、食べられることにびっくりされていた。

④ 茨木・高槻 自然を親しむ会 <感想文>



今日は、たのしいお話しを聞かせてもらったり  
たのしいことをおしえてくれて、ありがとうございました。  
色々なことを学べて、たのしかったです。  
学校でもみんなに教えたいと思います。  
わたしが一番たのしかったのは、こうさくをつくる  
ことがたのしかったです。5い年も行かせてもら  
いたいです。  
もうとやりたいたいなあと思いました。  
たのしかったです。

2年女子

・どんぐりや落葉、小枝を採ってクラフト作りも  
できるということで、拾いながら自然にふれ、  
知ること、植物や新発見を学ぶことができました。  
子供達も葉っぱをちぎると、かまじりの刃に落ちる  
葉があるのを知った時の目はキラキラしており  
自分で拾った葉やどんぐりで自分の思いがけなく  
クラフトを作っている時、楽しそうに作っていたの  
がポイント良かったです。

拾って作るというだけでなく、歩きながら  
子供達には植物のことを教えてくれたり、  
どんぐりに関する話を絵本を使用して説明して  
頂いたりと、子供の興味をわきたてる内容で  
充実した時間を過ごせました。

今日はありがとうございました。



どんぐりが<sup>多く</sup>20個くらいもあるなんてビックリ  
しました。こうお話を聞いて工夫して作るの  
楽しさも楽しかったです。また作りたいです。  
たのしい「心」が喜んでいるのもあって  
とてもおもしろかったです。

いっしょにしゃべった名前も知れ  
たから、またお母さんとか友達とかに  
話してみたいと思います。みんなの作った作品を  
見て、いっしょにアイディアがある、面白いなあと  
思いました。どんぐりも3時と2時くらい、2つくらい  
また、どんぐりとか、たねとかをもらって  
こうくをしてみたいなと思いました。

## ⑥ 鉢ヶ峰の自然を守る会、堺自然観察会 <概要と感想(抜粋)>

これまで、建設中の道路斜面の2か所(「明日のコナラ林実験地」と「明日のクヌギ林実験地」)で落葉広葉樹林地の再生実験として、どんぐりを播き、苗木が植えられてきました。今年の「どんぐりまつり」では、酪農団地近くの工事の東西道路斜面にどんぐり(コナラ、クヌギ、アベマキ)の播種(はしゅ)を行いました。参加された、21名の一般参加の家族とスタッフで、かなり急斜面でしたが、子供達も元気いっぱいスコップで穴をほり、幅数十メートルにわたる斜面地にどんぐりをうめて行きました。大阪自然環境保全協会の方4名も遅れて参加され、同じ斜面に播種をしていただきました。



東西道路斜面地にみんなでどんぐり播き



リースづくりに夢中デ〜ス!!

弁当を食べた後は、クリ、マテバシイ・スダシイのどんぐりをフライパンで煎って試食したり、オオオナモミの的あて、クズのツルの輪投げであそぶ子供達もいました。



最後は自慢の作品発表

最後は、松ぼっくりを投げてバケツに入れる玉入れで楽しみました。紅白にわかれた玉入れでは、3個連続してバケツに入れる名人の一方でまったく入らない人が首をかじげたり。最後に子供達が、松ぼっくりの数を一生懸命数えてくれて、もりあがりました。このあと、午前中の作品紹介と挨拶をして、解散しました。

設置したブルーシートのクラフト工作場所が、斜面で少しすわりにくかったのですが、天気が

良く暖かく、童心に返って楽しめた気持ちのいい秋の1日でした。

## ⑦ えぼしがた公園自然観察会 <感想文>

「やったね、ぐりどん」 山口弦 (小5年)

今日、えぼしのどんぐりまつりに行きました。いろいろな遊びの中で気になったのは「カムフラージュ」で、宝さがしみたいでワクワクしました。

いちばん楽しかったのは「どんぐりすくい」で、金魚すくいみたいにむずかしいのかな

と思ったら、山盛りにすくえてびっくりしました。



「コマ回し」では、中心につまようじをさすように注意しました。結果は一位!!

「よっしゃー」と言いました。

どんぐりの種類も教わって勉強になり

ました。ぐりどんの缶バッチ、大事にします。



## ⑨ まち中公園自然観察隊 <スタッフ感想>

当観察会の「どんぐりまつり」は、どんぐりゲームをオリンピックのように競技式行い、上位 1～3 位まで金、銀、銅色のメダルを授与したり、メダルがもらえなかった参加者



には、天然色のドングリメダルをお土産とし、今年も大変盛り上がったどんぐりまつりになりました。来年は、さらに



オリンピックのように国際的に外国人の参加と、下見だけでしたが身障者の方も参加していただけたので、

次回は是非パラリンピックもミックスされたユニバーサルな「どんぐりオリンピック 2015」にしたいと思っています。



## ⑩ 池田自然観察会 <実施内容>

10:00～担当者と役割説明。全体スケジュール説明

10:05～10:30; 緑のセンター

一周辺の五月山でどんぐりが実る

色々な木の観察と落ちてるどんぐり

を拾う。



10:30～12:00; 緑のセンター内で拾ってきたどんぐりとあらかじめスタッ



フが用意したどんぐり、松ボックリや木の

実、ビーズ類を使って自由に工作をしたり、

どんぐりの実でコマ回し競争や、箸でどん

ぐりつかみ競争などをして楽しみました。

12:00～12:15; 作った作品を展

示し参加者で鑑賞し記念撮影をした。最

後に参加者の感想を一人ずつお聞きして

終了。



## ⑪ 城東どんぐりまつり実行委員会 <スタッフ感想>

・こどもがいっぱいいた。

・こどもがいっぱい来てうれしかった。歌がよかった。来年もやりたい。(どんぐり王国という設定で毎年やっているのですが、ドングリ語や国王などが生まれて来て、今年は国家と国王のテーマ曲が出来ました。それをみんなで歌いました。)

・正直疲れた。首がパンパンで回らなくなった。思ったより声を通らなかったけど、倒れず勤め上げました。(国王役のスタッフの感想です)

・こどもに探される役だったが、2・3人に捕まった。見つかってよかった。(似顔絵の手配書を持ったこどもたちがその人を探すという設定のコーナーのスタッフの感想です)

・風邪ひいてマスクをしていたけど楽しかった。こどもがいっぱい来て、逃げるのが大変だった。(同上)

・天気もってよかったです。どんぐり王国の国家斉唱で感慨深く思うのは一部のひとだけかもしれませんが、公用語のどんぐり語に加えて国歌もでき、次は国旗ができればいいですね。全体イベントにも多くのこどもたちが参加してくれて、最後まで盛り上がったお祭りになったと思います。

・あっという間で楽しかった。困った親がいて、自分の子どもを先にさせたかったみたいでいろいろ言ってきた。順番がわかるように整理番号みたいなものを渡したらよかったと思う。